

# 平成29年度 新人看護師教育プログラム

# 星光病院看護部

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
目 標		<ul style="list-style-type: none"> <li>職場の環境に慣れ、日常業務の流れが理解できる</li> <li>日勤業務のみ、定時帰宅</li> <li>経口と薬が出来る</li> <li>移乗、移送が出来る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>医療チームの一員としての自覚を持つことができる</li> <li>緊急時の対応が理解できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>筋肉注射・皮下注射</li> <li>静脈注射、採血が出来る</li> <li>点滴確保が出来る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>担当患者の状態を把握し基本的ニードを掴むことができる</li> <li>看護チームの一員としての自覚を持つことができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>チームの一員としての役割が果たせ、メンバーとしての責任ある行動ができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>助言を得ながら担当看護師の役割を果たすことができる</li> <li>ICUの流れ</li> <li>ローテーション研修(3話・外来・OP室)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>緊急入院時の準備と取扱いができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>7ヶ月を振り返り自らの課題を考えることができる</li> <li>自己学習する努力ができる</li> <li>ローテーション研修(3話・外来・OP室)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>他看護師とのメンバーシップがとれる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>患者個々に応じた看護展開ができる(患者全体を把握できる)</li> <li>褥瘡予防ができる</li> <li>ローテーション研修(3話・外来・OP室)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2年目に向け自らの課題を考えることができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>看護師としての役割が身につく</li> </ul>
		受け持ち 下旬より1人 必ず 指導者がフォロー	受け持ち 1~2人 必ず 指導者がフォロー	受け持ち 3~4人 必ず 指導者がフォロー	受け持ち 3~4人 必ず 指導者がフォロー	受け持ち 大部屋1部屋 必ず 指導者がフォロー	受け持ち 大部屋1部屋 必ず 指導者がフォロー	受け持ち 大部屋1部屋 必ず 指導者がフォロー	受け持ち 大部屋1部屋 必ず 指導者がフォロー	受け持ち 大部屋1部屋 必ず 指導者がフォロー	受け持ち 大部屋1部屋 必ず 指導者がフォロー	受け持ち 大部屋1部屋 必ず 指導者がフォロー	受け持ち 大部屋1部屋 必ず 指導者がフォロー
院内教育		<ul style="list-style-type: none"> <li>院内見学</li> <li>カルガモ研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>フィジカルアセスメント(基本的看護技術呼吸・循環)</li> <li>BLS</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全確保の技術</li> <li>災害防災管理</li> <li>3ヶ月評価</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>栄養管理</li> <li>活動</li> <li>休息援助技術</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>与薬の技術</li> <li>薬剤等の管理</li> <li>情報管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人工呼吸器管理</li> <li>挿管介助</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>緩和ケア</li> <li>6ヶ月評価</li> <li>喜び、悩みの評価</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>看護過程</li> <li>防災管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>未経験項目確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>看護診断</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>多重課題研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1年間の振り返り発表</li> </ul>
		BLS研修・フィジカルアセスメント 集合研修		看護記録	創傷ケア・ドレーンの管理 感染予防	エンゼルケア	輸血管理 看護倫理	看護記録 看護研究					
O J T	基本的看護技術 月間教育プログラム参照 基本業務	温度湿度・換気・臭気・騒音・病室整備 バイタルサイン 清拭・口腔ケア・入浴介助 おむつ交換 寝具交換・整容 静脈血採血 体位変換・移乗・移送 食事介助 与薬 標準予防策・防護用具・無菌操作・医療廃棄物の適正取扱・針刺し事故防止対策と事故後の対応	消防設備の定位置と避難ルート 褥瘡予防 患者誤認防止	経管栄養法	輸血の準備・観察 麻薬の取り扱い 劇薬の取り扱い 誤薬防止の手順	プライバシーの保護 チームメンバーへの応援要請 気管挿管の準備と介助 人工呼吸器の取り扱い				未経験項目の実施			
		勤務体制について 月間・週間・毎日のスケジュール	針刺し事故防止 インシデント報告	入院時記録 カルテ作成	退院手続き	処方箋の取り扱い 麻薬処方箋の取り扱い	医療情報の取り扱い 守秘義務・プライバシー 患者中心のサービス				自己学習課題	自己の新たな課題の明確化	
評価方法		1. 看護の基本的知識・技術到達目標 2. 看護職員として必要な基本姿勢と態度 3. 看護実践における管理的側面についての到達目標	1. 看護の基本的知識・技術到達目標 2. 看護職員として必要な基本姿勢と態度 3. 看護実践における到達目標	1. 看護の基本的知識・技術到達目標 2. 看護職員として必要な基本姿勢と態度 3. 看護実践における到達目標	1. 看護の基本的知識・技術到達目標 2. 看護職員として必要な基本姿勢と態度 3. 看護実践における到達目標	1. 看護の基本的知識・技術到達目標 2. 看護職員として必要な基本姿勢と態度 3. 看護実践における到達目標	1. 看護の基本的知識・技術到達目標 2. 看護職員として必要な基本姿勢と態度 3. 看護実践における到達目標	1. 看護の基本的知識・技術到達目標 2. 看護職員として必要な基本姿勢と態度 3. 看護実践における到達目標	1. 看護の基本的知識・技術到達目標 2. 看護職員として必要な基本姿勢と態度 3. 看護実践における到達目標	1. 看護の基本的知識・技術到達目標 2. 看護職員として必要な基本姿勢と態度 3. 看護実践における到達目標	1. 看護の基本的知識・技術到達目標 2. 看護職員として必要な基本姿勢と態度 3. 看護実践における到達目標	1. 看護の基本的知識・技術到達目標 2. 看護職員として必要な基本姿勢と態度 3. 看護実践における到達目標	1. 看護の基本的知識・技術到達目標 2. 看護職員として必要な基本姿勢と態度 3. 看護実践における到達目標
指導者研修		新人研修オリエンテーション 担当者ごとに研修	実施状況の報告 課題の共有と未解決策の検討	自己・他者評価	喜び悩み、問題を話し合い 役割の確認と解決策・課題の明確化	実施状況の報告 課題の共有と未解決策の検討	自己・他者評価					1年間の振り返り・ゴールの確認 自己の新たな課題の明確化	
教育担当者研修		年間計画の立案 教育担当者研修			評価								評価